

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		子どもの森療育センター					
		公表日 2025年 3月 31日					
		チェック項目	はい	いいえ	未回答	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	0	0	・職員の配置数は適切と思うが、もう少し人員がいると気持ちに余裕を持って仕事ができると思う ・1つのグループに、主の支援者のほかに1～3名の補助体制がとれている	・開所当初よりも職員を増員しました。 ・療育の職員配置については、そのグループの状況によってその都度職員間で相談して決定していく予定です。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	1	・部屋の表示はひらがなだけでなく絵でも示した方が子どもにわかりやすい ・バリアフリーの環境は整備が必要だと思います	・ご利用の方が安心して成長する環境づくりを心がけて参ります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	0	・マットのコーナーでゆったりすることができる ・広いスペースで体を動かすことができる ・戸外の環境はまだ整備の必要あり	安心してご利用できる環境整備をして参ります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	0	・個別で使用できる部屋はあるが、子どもが使いやすい環境に改善できると良い	安全面に配慮しながら、施設内を整備して参ります。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	7	0	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	0	・今回の評価で改善点が出たら見直していく	ご意見を踏まえ、環境整備や交流イベントの開催を行う予定です。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	1	0	・子どもが在籍する園へに引き継ぎが日々行われている ・loni等、職員の意見をよく聞いてもらえています	職員の意見を参考に、安心して働きやすい環境づくりを心がけて参ります。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	2	1	・今年度は行っていないが今後行う ・外部評価はこれから実施する予定	今後行う予定です。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	1	・普段の業務が手いっぱいではなかなか研修に参加できない	より一層の研修の充実と他機関への見学等を積極的に行っていきます。
適切な	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	0	・サービス提供記録で、毎回デイリープログラムを送信している	ホームページ、Instagram等で公表しています。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	0		
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0	0		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	1		
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0	0		

支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	0	・個々に考えた活動を模倣しあって療育を行っていることもあるが、職員で話し合い相談の上、活動を考えることもある	毎回、プログラムの検討と振り返りを行っています。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	0	・マンネル化してきていると感じることもあるが、他の職員の考えがとても参考になる ・年齢、グループ、季節によって活動プログラムを変えて提供している	担当者だけでなく、職員全体で毎回プログラム作成の検討を行っています。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	2	0	・小集団での活動が中心なので、個別活動が実施できていない	グループ療育を行っているが、活動の中で個別対応も行っており、その機会を増やしていく予定です。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	0	・前日に行いたいのが、当日になってしまうことがあるので改善したい	毎回行っています。 各職員のスケジュールや業務分担を見直し、意見交換できる時間の確保をしていきたいと考えています。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	0	・その日のうちに支援者全員で振り返りを行っている	毎日行っています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	0		
	25	地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	0		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0	1		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	2	・保護者からの希望があった場合に実施する ・これから行っていく予定	保護者には、以降の時に事業所ができることを伝えています。また、希望した方にはお子様の状況を伝えるために書類を作成しています。
	28	(28～30は、センターのみ回答)					
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	4	0	3		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	0	4		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	1	2	4	・これから行えるように整備していく	より積極的に参加していきます。
	31	(31は、事業所のみ回答)				・更に機会を設けていく予定	より多くの機会を設けていく予定です。
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4	0	3		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	3	3	1	・在籍をは別に独立した活動が存在しているわけではない	今後、地域との交流の機会を設けていく予定です。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	0		
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	0	今後父親も参加できるようなイベントや研修を企画したい	家族支援プログラムは現在行っています。保護者のニーズに沿ったイベントを今後開催予定です。

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	1		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	1		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0	1		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	0		
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	0	2	・お話し会 ・ヨガ教室 ・月一回、お話し会を開催している ・父母の会、保護者会は実施予定	今年度保護者会を実施しました。今後交流の機会を増やしていく予定です。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	0		
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	1	0	・インスタ ・活動記録 ・より充実していく ・SNSはもう少し整備が必要	活動記録、Instagram、機関紙で発信を行っています。ホームページの内容は充実する予定です。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	0	・個人情報の入っているアプリ使用後のログアウト徹底など	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	0		
非常時等の対応	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	1	1	・ボランティアの受け入れ ・まだ行っていないが、地域のボランティアさんを受け入れている	ボランティアの受け入れを行っています。地域の方々に開放する機会を設けるため、準備を行っています。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0	0		
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0	0		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1	1	・契約時に健康調査票を預かり、必要な対応等があれば聞き取りを行っている ・給食おやつを与えていない	食事、おやつ等は提供していない。契約時に聞き取りを行い、活動で使用するものがアレルギー症状を起こすリスクがある場合は、事前に保護者に確認をしています。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0	0	・AEDの研修を受けた	防犯対策、AEDの講習を受けました。安全計画を作成し、それに則って運営を行っています。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0	0	・もう少し周知の必要がある ・こんごSNSで周知する	契約時に説明をしています。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	0	・翌日には職員全員への周知と反省会、改善点の話し合いの場が持たれている事	報告のレベルと方法を見直しました。報告があった場合は、再発防止策について、全体で検討する時間を設けています。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	0	1		